

千葉商工会議所景気動向調査

平成 29 年 11 月調査結果

平成 29 年 12 月

千葉商工会議所

千葉商工会議所景気動向調査

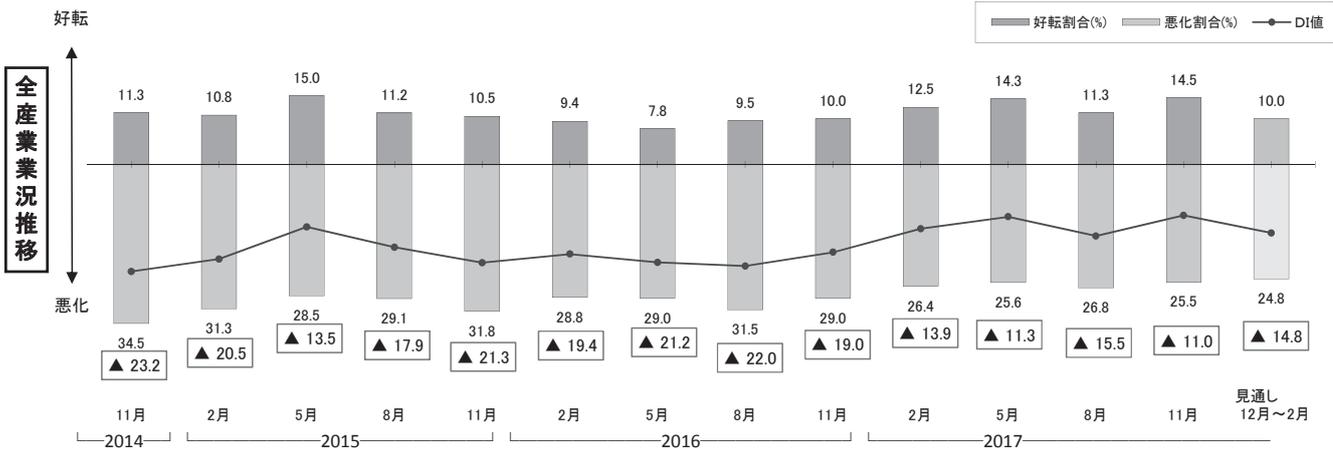
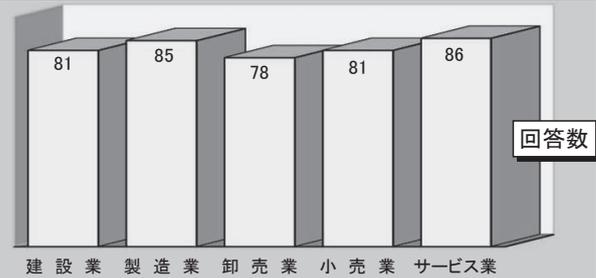
……平成29年11月調査結果報告……

調査期間：平成29年11月13日(月)～11月24日(金)

調査対象：千葉商工会議所法人会員事業所 500社
(回答 411社 回答率 82.2%)

DI値(景気動向指数)とは、売上・採算・業況などの項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準としてプラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。
従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景況感の相対的な広がり意味着。

DI値：(増加・好転などの回答割合)－(減少・悪化などの回答割合)



【全体の特徴】

(▲はマイナス)

業況DI(前年同月比ベース、以下同じ)を見ると、前回調査(平成29年8月、以下同じ)と比較して、製造業・サービス業が下降し、建設業・卸売業・小売業が上昇した結果、全産業合計DIは4.5ポイント上昇して▲11.0となり、2期ぶりの改善となった。

また、向こう3ヶ月(12月～2月、以下同じ)の先行き見通しは、製造業・卸売業・小売業が下降し、建設業が上昇、サービス業が横ばいの見込みとなっており、全産業合計DIは現状より3.8ポイント下降の▲14.8となっている。

売上DIでは、前回調査と比較して、全業種が上昇した結果、全産業合計DIは5.6ポイント上昇して▲6.4となり、2期ぶりの改善となった。

また、向こう3ヶ月の先行き見通しは、製造業・卸売業・小売業・サービス業が下降し、建設業が上昇する見込みとなっており、全産業合計DIは現状より3.9ポイント下降の▲10.3となっている。

採算DIでは、前回調査と比較して、建設業・製造業が下降し、卸売業・小売業・サービス業が上昇した結果、全産業合計DIは1.5ポイント下降して▲16.5となり、4期ぶりの悪化となった。

また、向こう3ヶ月の先行き見通しは、製造業・卸売業・小売業が下降し、建設業が上昇、サービス業が横ばいの見込みとなっており、全産業合計DIは現状より1.5ポイント下降の▲18.0となっている。

仕入単価DIは、2期ぶりに悪化しており、原材料・燃料価格の高騰は続いていると見られる。

従業員DIは、2期連続の上昇となっており、深刻な人手不足の状況が続いている。

資金繰りDIは、2期連続で悪化しているものの、長期的には横ばいとなっている。

全体を総括すると、業況DIが2期ぶりに改善しているものの、深刻な人手不足状況、また原材料や燃料の価格高騰などにより、採算は悪化している。先行き見通しも、製造業・卸売業・小売業・サービス業が悪化するなど、下降すると見込まれており、慎重な見方が続いている。

【調査結果のポイント】

業況DIは2期ぶりに改善した。業況や売上が改善している一方で、深刻な人手不足、仕入単価の上昇が続いており、採算は悪化している。先行き見通しは、慎重な見方が続いている。

【業種別特徴】

・建設業

前回調査と比較して、業況DIは5.4ポイント上昇して▲12.5に、売上DIは2.6ポイント上昇して▲16.3に、採算DIは12.0ポイント下降して▲28.7となった。向こう3ヶ月の先行き見通しは、業況DI・売上DI・採算DIは全て現状より上向くとの見方になっている。

調査回答企業からは、「東京五輪と建築ラッシュに人・機械をとられている」「仕事量はあるが競争が激しい」などの声があった。

・製造業

前回調査と比較して、業況DIは1.4ポイント下降して3.6に、売上DIは5.4ポイント上昇して14.1に、採算DIは3.8ポイント下降して1.2となった。向こう3ヶ月の先行き見通しは、業況DI・売上DI・採算DIは全て現状より下向くとの見方になっている。

調査回答企業からは、「多少の波はあるが業況は一年を通し、まずまず良い状態で推移している」「原材料・燃料費の高騰が収益を悪化させる」などの声があった。

・卸売業

前回調査と比較して、業況DIは14.7ポイント上昇して▲11.8に、売上DIは3.4ポイント上昇して▲17.1に、採算DIは4.4ポイント上昇して▲19.7となった。向こう3ヶ月の先行き見通しは、業況DI・売上DI・採算DIは全て現状より下向くとの見方になっている。

調査回答企業からは、「物流費の高騰」「輸出関連は好調でも、内需に目を向ける政策が必要とを感じる」などの声があった。

・小売業

前回調査と比較して、業況DIは8.5ポイント上昇して▲21.0に、売上DIは7.0ポイント上昇して▲16.1に、採算DIは1.1ポイント上昇して▲22.3となった。向こう3ヶ月の先行き見通しは、業況DI・売上DI・採算DIは全て現状より下向くとの見方になっている。

調査回答企業からは、「人件費が増え、消費税が重い」「人材確保と研修に力を入れている」などの声があった。

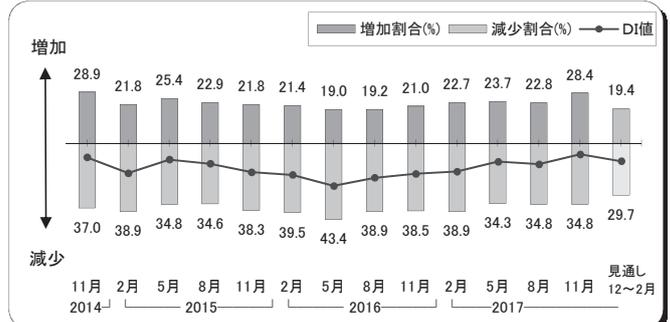
・サービス業

前回調査と比較して、業況DIは5.4ポイント下降して▲13.9に、売上DIは7.2ポイント上昇して1.2に、採算DIは1.7ポイント上昇して▲14.1となった。向こう3ヶ月の先行き見通しは、業況DI・採算DIは横ばい、売上DIは現状より下向くとの見方になっている。

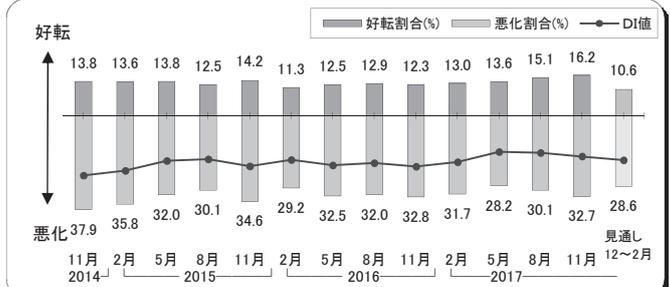
調査回答企業からは、「燃料代の仕入価格は一定せず、先行きの見通しは計り知れない」「仕入単価の上昇、人件費の上昇」などの声があった。

【全産業】

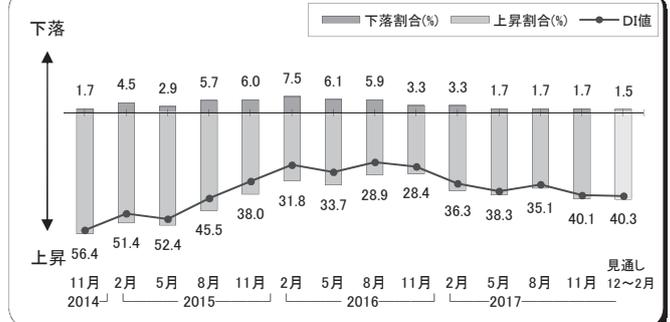
売上推移



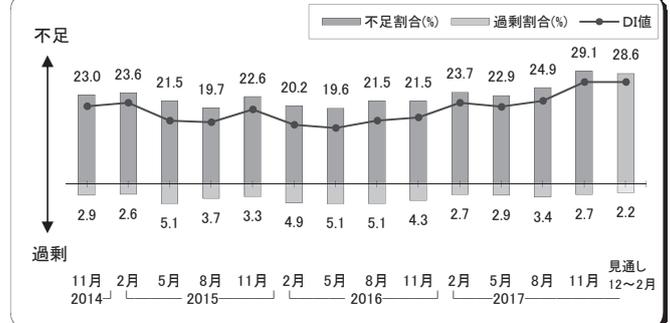
採算推移



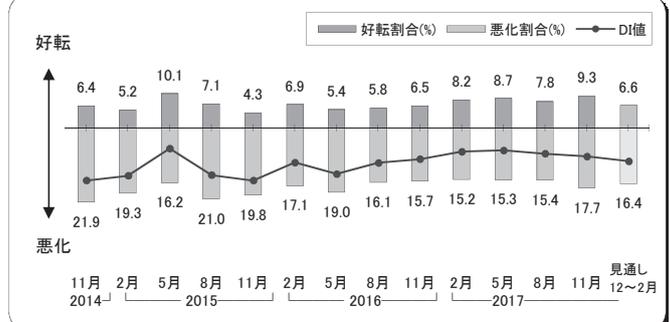
仕入単価推移



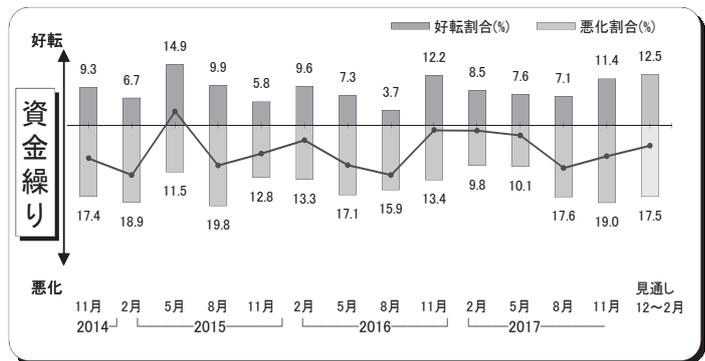
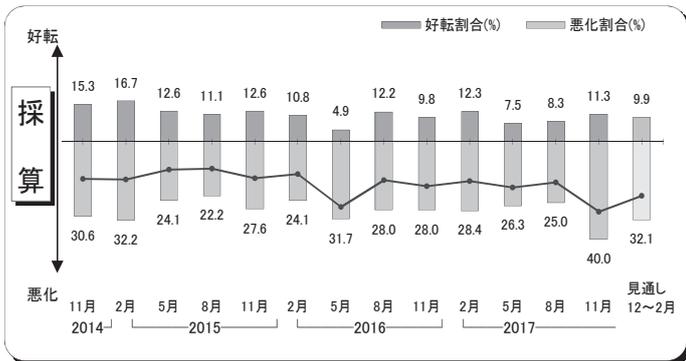
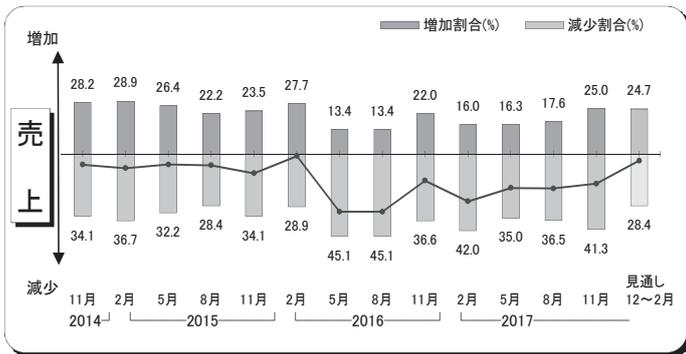
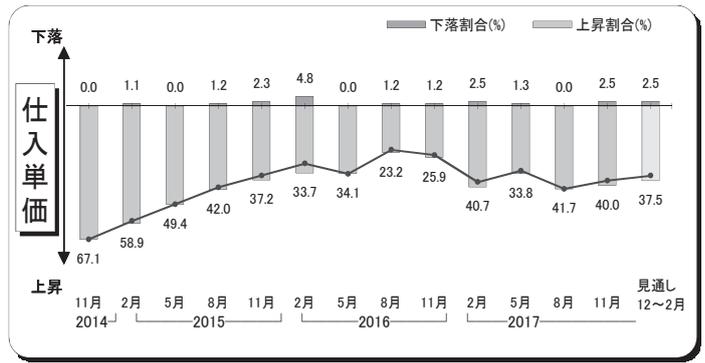
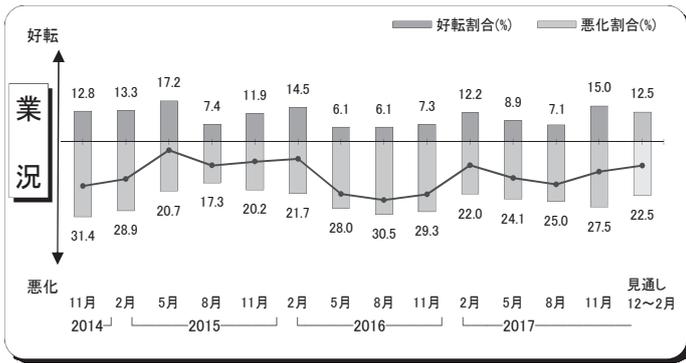
従業員推移



資金繰り推移



【建設業】①

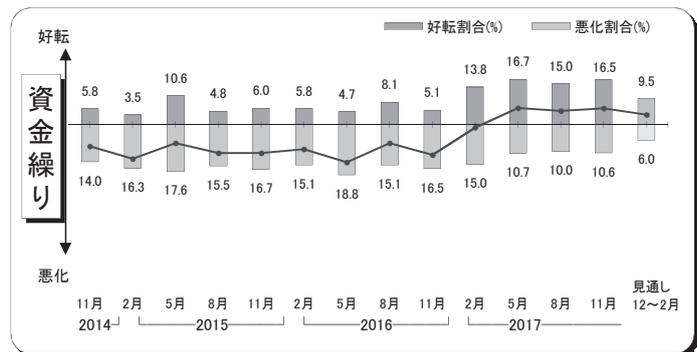
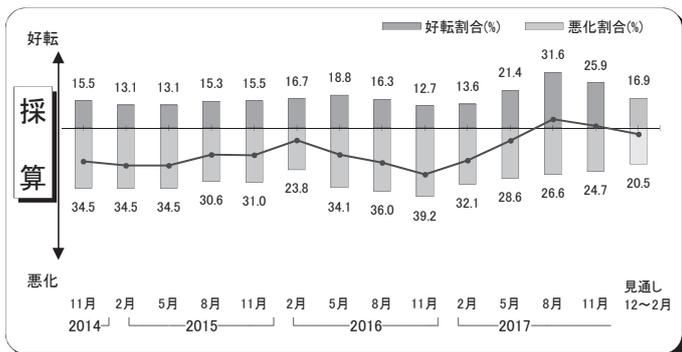
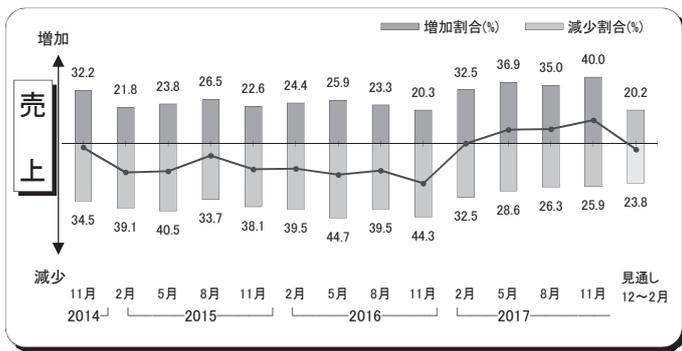
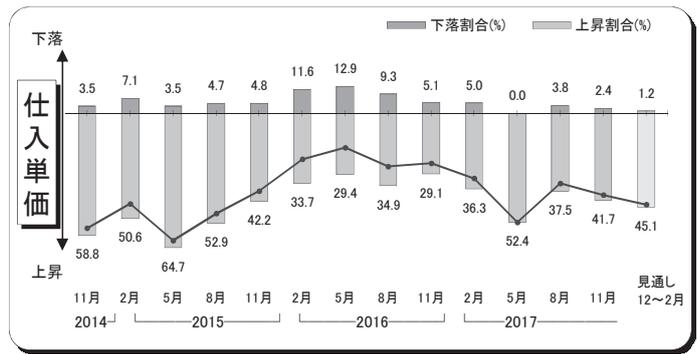
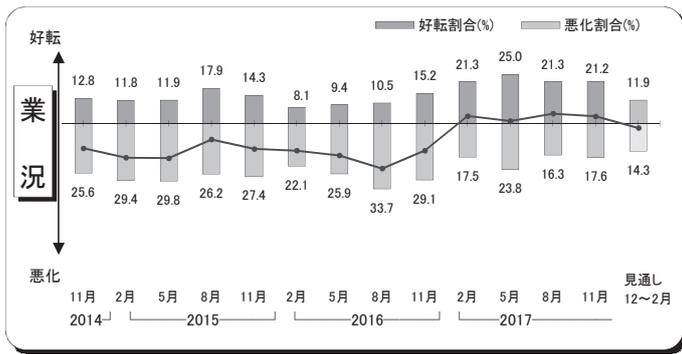


【建設業】②

企業の声（日本標準産業分類順）

土木建築工事業	職人の人手不足。
土木建築工事業	東京五輪と建築ラッシュに人・機械をとられている。
土木建築工事業	相変わらず、人材の確保に悪戦苦闘している。現在でも、既存の取引先の受注にも対応できず、新規取引先からの受注にも対応できない。人さえいれば、売上高が上がり、採算も確保できると思うが、将来的にも不安。
土木建築工事業	人手不足。従業員の単価があげられない。
建築リフォーム工事業	世論では株価等が上がり、景気が良い事を言っているが我々小企業には関係ない。
造園工事業	同業他社から「タイル工事だけでもやってくれないか？左官工事でもお願いしたいが…」と頼まれるなど、職人不足がこのような形で表れはじめてきた。これから先、育てる事もそうだが、技術が追いつく前に職人の確保が難しくなってきた。
職別工事業	売上は増加しているが、収益が減っている。職人や下請けに対する費用が増加している。また、東京オリンピックの影響で、職人が東京にとられてしまっている。今後さらに 2020 年に向けて工事などが増えていくので、職人がさらに不足してしまうことが考えられ、先行きが不安。
とび工事業	売上が増加したものの、内容はあまり良くない。また、今後も売上が見込めるか不安が多い。
とび工事業	東京都内及び大手の状況は良いかもしれないが、依然として地方・中小企業は厳しいのではないかと？
石工・れんが・タイル・ブロック工事業	仕事量はあるが競争が激しい。
内装工事業	公共工事の引き締めのため採算が悪化した。人件費の高騰などは特に影響していない。また、オリンピックの影響はない。
電気工事業	脱一社下請の産みの苦しみ中。
電気通信工事業	売上に対する利益率の悪化。人件費の高騰などは特に影響はない。オリンピックの影響は当社では感じていないが、他社で仕事等が増えてきているなどの声は聞く。
管工事業	建設業界も働き方改革等で良いほうに様変わりして欲しい。
管工事業	今後人手不足となり、人件費が高くなる。石油が上がると材料も上がる。労働時間の短縮を進めているが労働人口が減少している中で、民間は難しい。官庁は決めた通りできるが、その皺寄せが民間に流れ無理な消化を余儀なく行うことになる。例としてオリンピック施設が半年ずれた分完成日に合わせて工程が厳しくなり官庁ではなく、民間の下請がすべてかぶることになる。また、設備投資としては、古い機械を買い換えた。設備の代替や省力化を含む能力増強。

【製造業】①

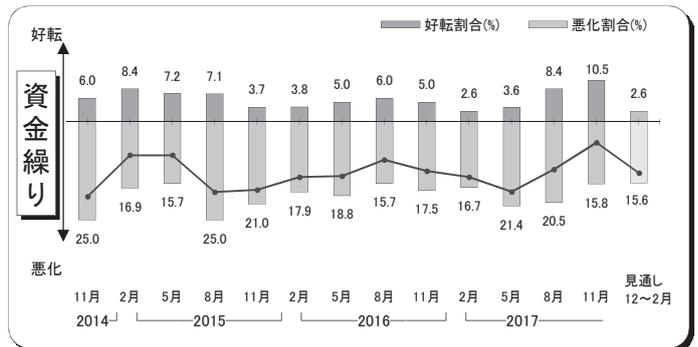
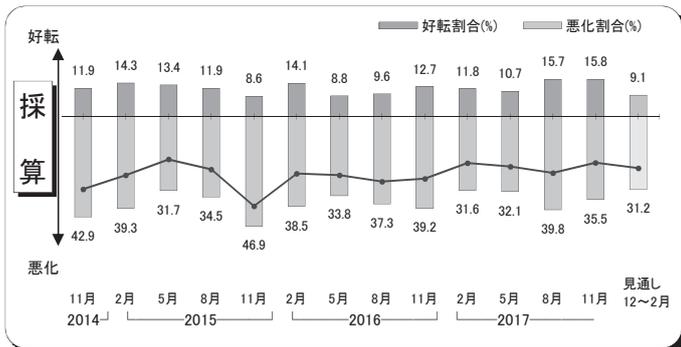
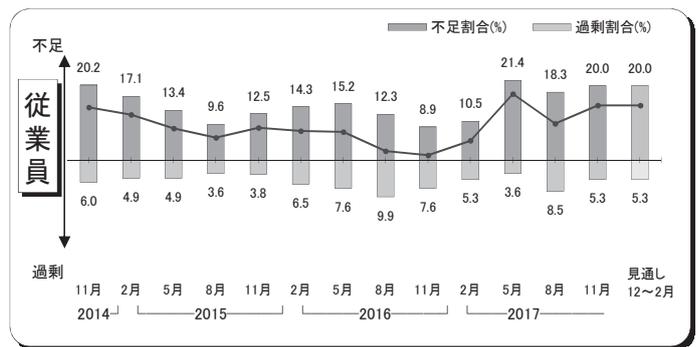
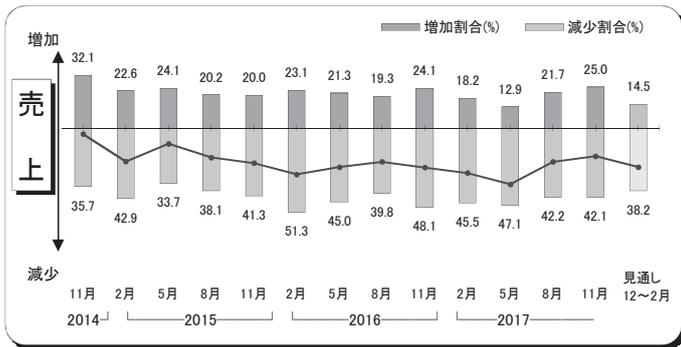
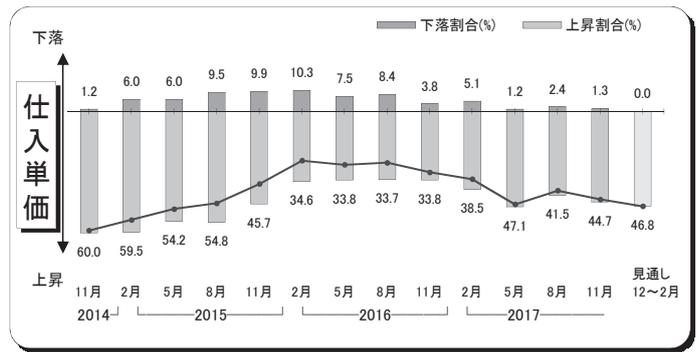
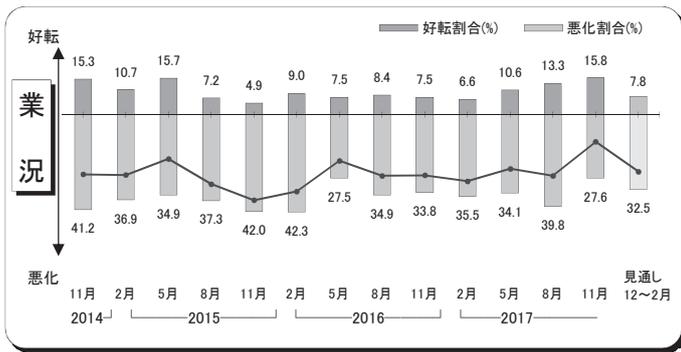


【製造業】②

企業の声（日本標準産業分類順）

コンクリート製品 製造業	多少の波はあるが、業況は一年を通し、まずまず良い状態で推移している。人手不足などの問題はあるが、この状況が続いてもらいたいと願う。材料費の一部値上げが出てきている。取引先からはより良い品質を求めてくる傾向にある。
建築用金属製品製造業	利益の最大化を目指し、少数精鋭で労働力に余裕のない状況。その中で、働き方改革等、業務を取り巻く環境の変化を迫られており厳しい状況と思われる。
建築用金属製品製造業	今のところ順調に推移している。受注量も多くなり、しばらく今の状態が続くのではと期待している。と同時に企業の器に見合った適正な利益を確保できるよう、努力していきたい。
製缶板金業	原材料・燃料費の高騰が収益を悪化させる。
金属プレス製品製造業	昨年12月の下請法ガイドラインの改訂以降、一部の自動車メーカー及び系列部品メーカーにおいて代金の支払条件短期化の動きが見られる。当社のような下請けの資金繰り円滑化の観点から、ガイドラインの趣旨の浸透を期待したいところ。
金属製品製造業	増産するために設備投資が今後増えていく予定。人件費などが高くなっているのが現状。
物流運搬設備製造業	売上を増やしたいが、従業員の高齢化と新規に従業員がいない為、営業活動に影響がある。
はん用機械・装置 製造業	受注は年度末に向けかなり見込めるが、設備製作に必要なロボット製作関連購入品の入手がかなり困難になってきている。物によっては発注後半年以上かかる部品もでてきている。売上予定が立てられない状況。深刻な問題である。
建設機械・鉱山機械 製造業	建設業界基礎土木業界は来年平成30年度も好調と思えるが、当社は3~4年先の不況の波が来ることを予想して今年度前半で設備を終了して利益の蓄積をしまさかの時に備えようと思っている。
金属工作機械製造業	建機の業況もピークになり、この状態がどこまで続くのか不安。
生産用機械・同部品 製造業	例年下期は、仕事量は増えるが、納期的にすべて対応出来ない。しかし、先行きは不透明、不安定受注状況は続くだろう。
生産用機械・同部品 製造業	全体的に改修工事も控える傾向にあり、非常に厳しい状況。今後は新しい工事にも取り組むなど、業績が下降しないようにしていく。
理化学機械器具製造業	技術職要員（研究開発設計）が不足しており、募集しているが必要な人材の採用が難しくなっている。
集積回路製造業	従業員は、ハローワーク又はポリテクセンターより入社している。安倍政権になってから毎年景気が上がり、企業も設備投資をしてきて売上も年々良くなっている。省エネ対策で営業車3台買い換えた。また、古い設備も買い換えている。
電子部品・デバイス・ 電子回路製造業	設備投資は今後増加していく予定。コンピュータなどを中心に機械化が進んでいるので、時間短縮のために設備投資を行っていく。また、今使っている設備がぐたびれてきたので、その設備の代替を行っていく。設備の代替に際して、今までと同じ能力の設備への代替ではなく、簡単な操作で使えて、なおかつ能力の高いものを選ぶ。
産業用電気機械器具 製造業	人手不足が深刻である。機械装置の組立工、機械設計エンジニアの数が足りない。教育に時間を割いている間もない程である。外国籍の人材を検討もハードルが非常に多い。他の業種はどうなのか？どのような対応なのか？

【卸売業】①

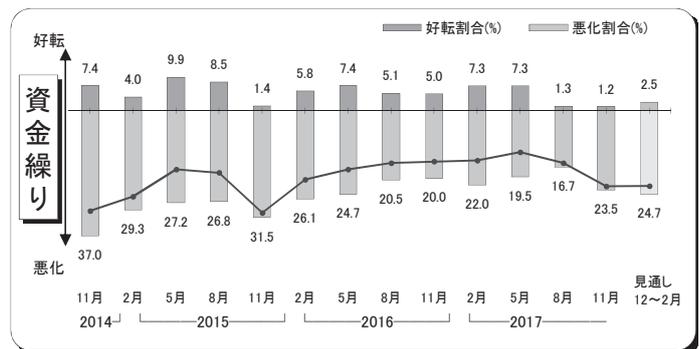
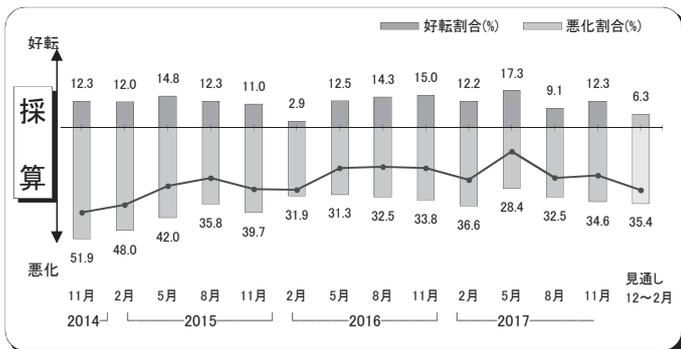
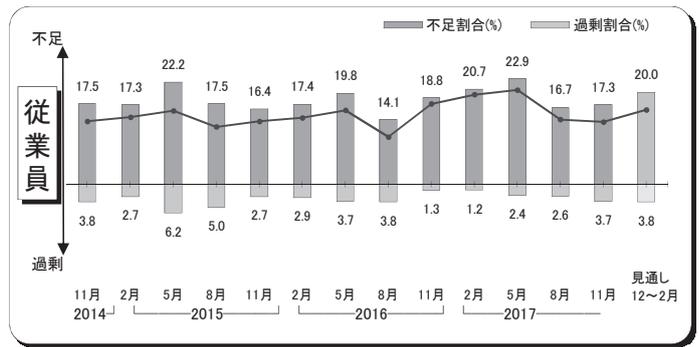
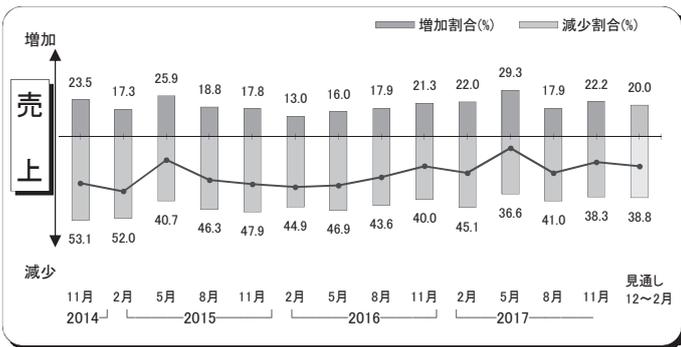
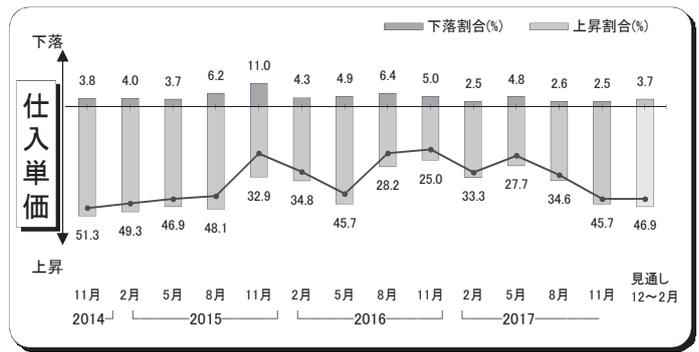
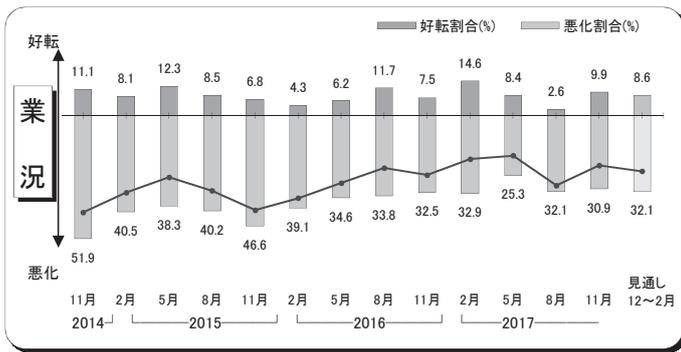


【卸売業】②

企業の声（日本標準産業分類順）

靴・履物卸売業	円安で仕入れ価格が上がり、それにともない商品価格の値上げが行われ、結果として消費減退につながっている。輸出関連は好調でも、内需に目を向ける政策が必要と感じる。
食料品卸売業	他県エリアの企業による千葉エリアへの出店が続出し、千葉地場企業との競争が激化しており、厳しい環境下にある。従って、売上高も年々減少している。働き方改革（長時間労働の削減、有給休暇取得推進）に着手し、従業員の抱え込みをしている。物流費高騰による費用悪化。
建築材料卸売業	大型店・ホームセンターが広い面積で、種類多くすべての商品を取扱う様になり、安売りをする。また、メーカー直建設業と取引をする時代になり、町から小売店が消えていくのと同じように卸・小売店の大変な時代になった。
鉄鋼製品卸売業	材料の一段のタイトにより、扱い数量に乏しく、大変厳しい状況が続いている。
非鉄金属スクラップ卸売業	非鉄金属価格は、冬は上げ相場というのが過去の経験則であったが、今回は中国の環境規制強化による減産はすでに織り込んでおり、北朝鮮、中近東での地政学的な紛争でも無い限り大きな変動は無いと思う。原料発生量は、冬季は減少するが、粗銅生産量は前年同期比+0.4%増が現状であり、特に足りないという事はない。行き先を失った中国向けの原料が国内向けに回帰してきている。
産業機械器具卸売業	為替相場に備えてなるべくキャッシュを増やしたいが、なかなか増えないのが現状。それに加えて今後内部留保にも課税という話がでているので、益々経営を続けていくことは厳しいと感じている。
医薬品卸売業	物流費の高騰。夏場の長雨による飲料売上減少。10月の週末に来た台風の影響。

【小売業】①

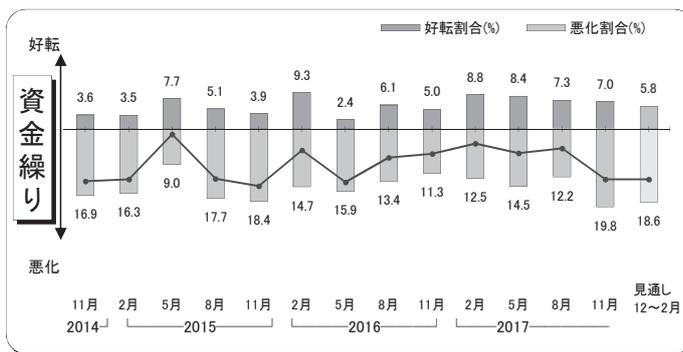
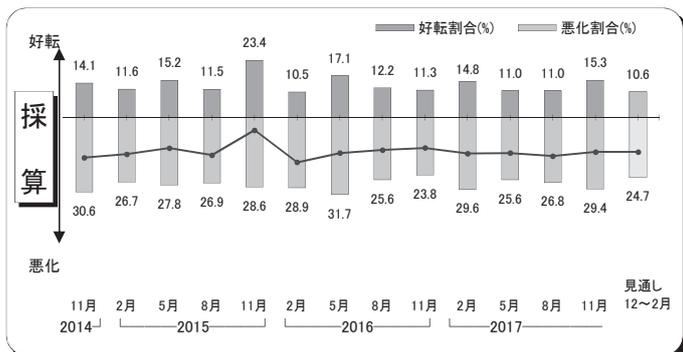
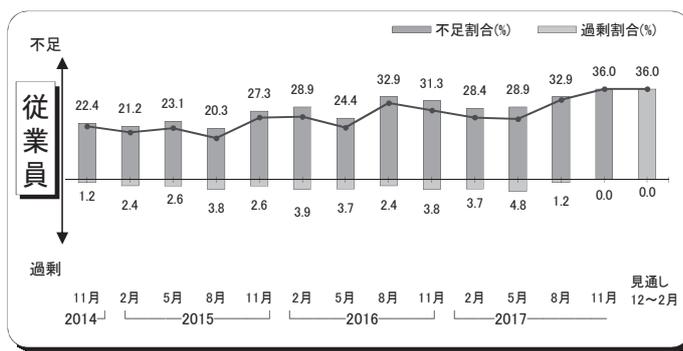
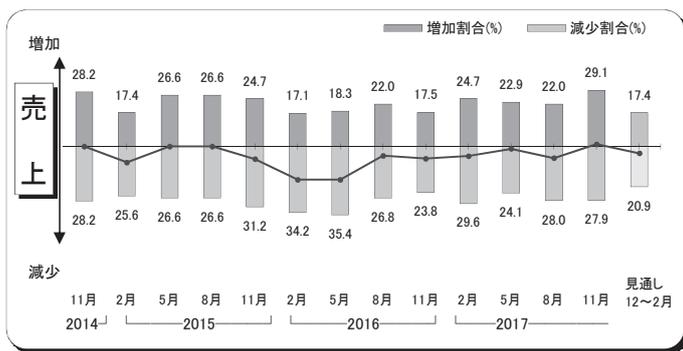
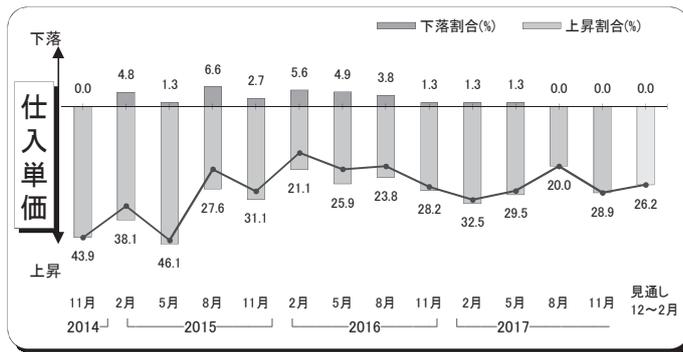
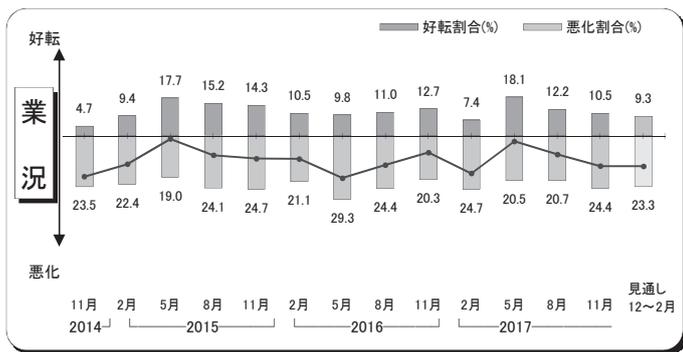


【小売業】②

企業の声（日本標準産業分類順）

呉服・服地小売業	人件費が増え、消費税が重い。
靴小売業	求人広告の費用負担が増大している。通販において宅配料金の値上げにより経費が増加した。
食肉小売業	食品小売業は競争が激しく、先行きが難しい。
自動車（新車）小売業	客数の減少に直面している。
中古自動車小売業	仕入単価の上昇にて、価格競争の中、利益率の低下とまだまだデフレが続く感はある。日経平均が上昇してはいるが、中小企業に落ちてくる水は先行き不透明。この流れで消費税の増税は頭を抱える。生き残りをかけた、正念場である。
電気機械器具小売業	見通しは暗い。
電気機械器具小売業	IT 業界では IoT や AI がもてはやされているが、我々零細企業が直接関与していくのは無理がある。いろんな情報を収集し何ができるのか、何をやっていけばいいのか、を早急に見極める必要を感じている。
医薬品小売業	業況が良くなる見込みはない。
調剤薬局	人材確保と研修に力を入れている。
スポーツ用品小売業	個人消費が回復せず苦戦中。生き残りをかけ、業態変更等検討中。

【サービス業】①



【サービス業】②

企業の声（日本標準産業分類順）

テレビジョン番組 制作業	3年後開催の東京オリンピックに向けて、競技会場となっている千葉県においてオリンピック需要の波に乗れるよう、情報収集、提案に努めていきたい。
特定貨物自動車運送業	LPガスは生活必需品であることから当社の業況も比較的景気に左右されにくく、昨年対比並びに短期的な先行き見通しとも大きな変化はない。省エネ進展等によるLPガス需要減少の環境下、効率配送の推進並びに他社との共同化等により、経営合理化を進めることが経営上の課題と考えている。
運輸附帯サービス業	報道に依る景況と当方の実情にギャップを感じる。円安傾向にあるから輸出関連はいい筈だが、そうでもない。道路工事他建設関係は安定しているように見える。タクシーに乗る際、聞いても良くないという。株価は日経平均を見ても上昇している。金利が安く金余り現象が設備投資等にまわれば希望がわいてくるのだが、先行きに見通しのたたない現状では積極的にはいかない。比較的資金調達は楽でも内容的には厳しい状況が続いている。現状維持というところ。
呉服・服地小売業	人件費が増え、消費税が重い。
建設機械器具賃貸業	県内においての受注、売上高が伸び悩んでいる状況のなかで、燃料代の仕入価格は一定せず、先行きの見通しは測り知れない。
建設機械器具賃貸業	若い人材を度々募集しているが、来ない。また、来たとしても給料よりも休日を重視しているようで定着しない。
建築設計業	平成28年度の補正予算により、年度末の受注増のおかげで前期の業績は良好であったが、後半の発注が例年より減少している。年度末に向け、政府が予定している今年度の補正予算の早期実施に期待したいところである。
建築設計業	設備投資が昨年度より増加した件は既存設備の手直し等である。当社の決算締切が10月であるが、売上高は多少増加し多少の黒字になった。現在の手持ちの受注は今期売上予想のほぼ半分である。受注物件の完成度は法務行政の変化によりかなり以前よりも困難になり売上高に反映しない事が多々あるので、その物件が完了しなければ見積金額の100%売上になるのか50%になるのか不明である。
旅館・ホテル	11月は幕張メッセで世界的著名歌手のコンサートやメディア向けの国際展示会など海外向けのイベントが開催され海外個人客の獲得が見込める。今後は室単価の高い海外オンライン・トラベルエージェントの獲得に取り組むことが課題。依然として先行予約のリードタイムが短く、単価アップも図りづらく予想が難しい。
旅館・ホテル	競合店が目の前に建っていく姿を見ると脅威を感じる。レストラン等の利用を見ると、お客様の財布の紐は全く緩んでいない事が実感出来る。
専門料理店	メディアが報じる程景気は良くない。大体、選挙になると売上が減少するが、今回の場合もやはり売上に影響があった。夏場の天候不順によるダメージに選挙が追い打ちをかけたような結果になったと思う。企業の業績が好調なのは外需によるものや、インバウンドの影響によるものではないか。
すし店	店舗の老朽化により、修繕費他かなりの費用が嵩む。社会保険加入で諸問題有り。
喫茶店	仕入単価の上昇、人件費の上昇。小企業は生き残れない。

*前年同月比*D1値の推移

(1)業況

業種	11月	22年2月	5月	8月	11月	25年2月	5月	8月	11月	27年2月	5月	8月	11月	29年2月	5月	8月	11月																		
全産業	-56.5	-49.4	-36.5	-30.2	-37.0	-22.1	-44.4	-34.6	-32.4	-35.0	-15.5	-12.1	-5.3	-2.9	-12.5	-16.5	-23.2	-20.5	-13.5	-17.9	-8.3	-5.9	-9.9	-8.3	-7.2	-21.9	-24.4	-22.0	-19.0	-13.9	-11.3	-15.5	-11.0		
建設	-62.0	-66.6	-52.3	-40.3	-30.0	-15.2	-22.2	-35.5	-26.0	-35.0	-25.9	-17.7	-3.8	-21.8	2.7	1.2	6.1	26.8	20.0	4.9	-8.4	-18.6	-15.6	-9.5	-9.9	-8.3	-7.2	-21.9	-24.4	-22.0	-19.0	-13.9	-11.3	-15.5	-11.0
製造	-48.1	-24.0	-14.0	-9.6	-24.6	-12.3	-48.6	-42.1	-35.9	-38.9	-10.0	-18.8	-1.2	-6.8	-12.2	-17.6	-17.9	-8.3	-13.1	-14.0	-16.5	-23.2	-13.9	3.8	1.2	5.0	3.6								
卸売	-56.4	-45.0	-35.1	-31.1	-39.7	-25.8	-40.9	-28.3	-32.9	-41.1	-21.8	-36.0	-34.1	-19.5	-10.0	-14.0	-19.5	-25.9	-26.2	-19.2	-30.1	-37.1	-33.3	-20.0	-26.5	-26.3	-28.9	-23.5	-26.5	-11.8					
小売	-68.2	-63.6	-41.3	-32.3	-45.4	-32.0	-50.0	-38.4	-44.6	-35.8	-20.2	-43.4	-47.5	-41.0	-35.1	-27.5	-41.3	-41.5	-40.8	-32.4	-26.0	-31.7	-39.8	-34.8	-28.4	-22.1	-25.0	-18.3	-16.9	-29.5	-21.0				
サービス	-47.3	-40.3	-37.0	-35.1	-43.7	-23.9	-50.7	-35.1	-20.8	-34.2	-7.0	-24.7	-22.7	-11.1	-4.3	-6.4	2.6	-4.7	-7.5	-1.1	-18.8	-13.0	-1.3	-8.9	-10.4	-10.6	-13.4	-7.6	-17.3	-2.4	-8.5	-13.9			

(2)売上

業種	11月	22年2月	5月	8月	11月	24年2月	5月	8月	11月	25年2月	5月	8月	11月	27年2月	5月	8月	11月	28年2月	5月	8月	11月	29年2月	5月	8月	11月	29年2月	5月	8月	11月					
全産業	-49.7	-46.6	-35.2	-26.3	-29.6	-13.8	-38.1	-28.9	-15.9	-25.5	-11.3	-13.5	-19.4	-18.3	-15.9	-9.5	-4.0	1.5	-2.2	-6.4	-8.1	-17.1	-9.4	-11.7	-16.5	-18.1	-18.2	-17.5	-16.2	-10.6	-18.7	-18.9	-16.3	-6.4
建設	-60.6	-64.2	-47.7	-34.7	-27.1	-18.3	-26.9	-36.1	-13.0	-24.3	-17.5	-5.0	-6.9	-6.1	19.0	15.4	11.1	19.0	15.4	11.1	-1.2	-5.9	-7.8	-5.8	-6.2	-10.6	-1.2	-3.1	-3.7	-14.6	-26.0	-18.7	-18.9	-16.3
製造	-49.1	-25.4	-8.6	-1.5	-13.8	3.0	-42.4	-24.6	-16.6	-31.6	-9.9	-3.7	-20.8	-20.7	-12.5	-4.3	2.4	2.4	9.1	0.0	-2.3	-17.3	-16.7	-7.2	-15.5	-15.1	-18.8	-16.2	24.0	0.0	8.3	8.7	14.1	
卸売	-65.1	-45.0	-35.0	-31.4	-39.6	-27.6	-40.4	-27.6	-16.4	-24.3	-17.7	-17.3	-26.8	-12.8	-20.0	-15.8	-22.1	3.8	1.2	-6.9	-3.6	-20.3	-9.6	-17.9	-21.3	-28.2	-23.7	-20.5	-24.0	-34.2	-20.5	-17.1		
小売	-50.8	-63.6	-40.3	-25.8	-31.3	-5.3	-32.4	-32.4	-13.3	-29.6	-10.6	-42.1	-29.6	-38.3	-31.0	-13.7	-25.9	-24.0	-33.3	-26.5	-29.6	-34.7	-14.8	-27.5	-30.1	-31.9	-30.9	-25.7	-18.7	-23.1	-7.3	-23.1	-16.1	
サービス	-25.0	-30.6	-37.0	-35.3	-34.7	-21.1	-40.9	-25.7	-21.1	-17.1	0.0	-1.3	-10.7	-11.0	-9.9	-8.8	4.0	7.1	-1.3	2.4	0.0	-8.2	0.0	0.0	-6.5	-17.1	-17.1	-4.8	-6.3	-4.9	-1.2	-6.0	1.2	

(3)採算

業種	11月	22年2月	5月	8月	11月	23年2月	5月	8月	11月	24年2月	5月	8月	11月	25年2月	5月	8月	11月	26年2月	5月	8月	11月	27年2月	5月	8月	11月	28年2月	5月	8月	11月	29年2月	5月	8月	11月	
全産業	-51.5	-50.8	-38.6	-24.5	-30.9	-23.9	-42.4	-38.3	-31.9	-39.1	-24.8	-22.2	-32.5	-25.7	-22.2	-20.2	-16.9	-15.7	-15.8	-15.8	-22.4	-24.1	-22.2	-18.2	-17.6	-20.4	-17.9	-20.0	-19.1	-20.5	-18.7	-14.6	-15.0	-16.5
建設	-64.8	-69.0	-53.9	-42.3	-30.0	-26.7	-29.9	-43.7	-32.5	-37.8	-22.5	-11.3	-24.7	-14.9	-9.5	-9.8	6.0	-1.2	3.7	-20.5	-15.3	-15.5	-11.5	-11.1	-15.0	-13.3	-26.8	-15.8	-18.2	-16.1	-18.8	-16.7	-28.7	
製造	-40.7	-31.4	-10.5	-1.6	-17.6	-21.5	-44.4	-34.2	-40.2	-44.1	-22.7	-11.2	-43.2	-26.6	-20.7	-23.7	-19.3	-13.2	-4.5	-17.3	-4.5	-17.3	-19.0	-21.4	-15.3	-15.5	-7.1	-15.3	-19.7	-26.5	-18.5	-7.2	5.0	1.2
卸売	-51.6	-50.0	-31.1	-25.0	-41.4	-24.3	-43.9	-28.3	-23.9	-41.9	-37.6	-29.4	-30.5	-25.9	-23.8	-38.4	-26.4	-18.8	-2.2	-18.3	-25.0	-31.0	-25.0	-18.3	-22.6	-38.3	-24.4	-25.0	-27.7	-26.5	-19.8	-21.4	-24.1	-19.7
小売	-58.7	-60.6	-55.5	-24.7	-33.3	-15.8	-42.7	-35.8	-33.8	-41.2	-24.8	-35.5	-35.8	-26.6	-44.6	-24.0	-35.0	-34.7	-39.7	-38.2	-29.0	-38.6	-36.0	-27.2	-23.5	-28.7	-29.0	-18.8	-18.2	-24.4	-11.1	-11.6	-22.3	
サービス	-40.3	-38.9	-38.4	-26.7	-32.0	-31.5	-53.1	-40.3	-27.8	-30.3	-15.5	-24.7	-28.0	-12.5	-14.1	-5.1	-11.8	-12.9	-16.5	-11.7	-11.7	-16.5	-15.1	-12.6	-15.4	-5.2	-18.4	-14.6	-13.4	-14.8	-14.6	-15.8	-14.1	

(4)仕入単価

業種	11月	22年2月	5月	8月	11月	23年2月	5月	8月	11月	24年2月	5月	8月	11月	25年2月	5月	8月	11月	26年2月	5月	8月	11月	27年2月	5月	8月	11月	28年2月	5月	8月	11月	29年2月	5月	8月	11月
全産業	-1.2	-4.7	-15.1	-14.0	-15.0	-31.3	-36.8	-35.1	-33.1	-29.7	-27.1	-18.8	-18.2	-18.2	-41.2	-46.3	-44.1	-52.9	-56.4	-53.5	-54.7	-46.9	-49.5	-39.8	-32.0	-24.3	-27.6	-23.0	-25.1	-33.0	-36.6	-33.4	-38.4
建設	-11.2	-10.0	-20.0	-15.8	-18.6	-38.0	-52.5	-41.6	-42.7	-36.0	-22.5	-20.0	-23.1	-37.8	-45.9	-52.4	-46.4	-62.4	-60.5	-65.1	-67.1	-57.8	-49.4	-40.8	-34.9	-28.9	-34.1	-22.0	-24.7	-38.2	-32.5	-41.7	-37.5
製造	11.1	-3.7	-25.0	-23.9	-19.3	-31.2	-38.9	-47.4	-46.1	-40.5	-23.7	-20.0	-13.6	-25.9	-51.7	-55.9	-47.0	-59.0	-62.5	-54.9	-55.3	-43.5	-61.2	-48.2	-37.4	-22.1	-16.5	-25.6	-24.0	-31.3	-52.4	-33.7	-39.3
卸売	0.0	-8.3	-5.1	-14.8	-20.7	-35.8	-34.8	-37.8	-35.3	-30.6	-50.6	-22.7	-20.7	-36.4	-47.6	-57.7	-44.8	-65.4	-61.6	-56.3	-58.8	-53.5	-48.2	-45.3	-35.8	-24.3	-26.3	-25.3	-30.0	-33.4	-45.9	-39.1	-43.4
小売	-1.6	0.0	-15.9	-12.1	-13.4	-34.2	-36.4	-29.7	-18.5	-22.2	-22.3	-10.7	-12.5	-21.5	-29.7	-33.8	-42.1	-40.5	-55.8	-50.6	-47.5	-45.3	-43.2	-41.9	-21.9	-30.5	-40.8	-21.8	-20.0	-30.8	-22.9	-32.0	-43.2
サービス	-1.5	-1.4	-10.2	-4.3	-4.4	-16.4	-17.4	-17.4	-22.4	-18.6	-14.7	-20.6	-21.4	-12.7	-26.4	-29.3	-40.0	-35.8	-39.5	-40.2	-43.9	-33.3	-44.8	-21.0	-28.4	-15.5	-21.0	-20.0	-26.9	-31.2	-28.2	-20.0	-28.9

(5)従業員

業種	11月	22年2月	5月	8月	11月	23年2月	5月	8月	11月	24年2月	5月	8月	11月	25年2月	5月	8月	11月	26年2月	5月	8月	11月	27年2月	5月	8月	11月	28年2月	5月	8月	11月	29年2月	5月	8月	11月
全産業	-9.7	-3.5	-2.0	-5.4	-0.9	4.0	-4.5	1.1	1.9	1.6	1.8	5.4	8.1	10.1	2.5	7.8	16.0	16.3	17.6	20.9	20.1	21.0	16.4	16.0	19.3	15.3	14.5	16.4	17.2	21.0	20.0	21.5	26.4
建設	-11.4	-5.8	-12.3	-12.7	1.5	-4.2	-14.1	0.0	7.9	9.3	2.5	10.1	12.9	21.9	8.1	17.1	35.4	27.0	29.6	32.5	32.5	37.8	24.1	28.4	26.8	24.1	18.3	24.4	20.7	29.3	22.5	23.6	36.3
製造	-18.5	-7.4	0.0	-4.8	-1.8	3.1	-6.9	1.4	-6.4	0.0	-1.3	3.7	12.2	4.9	5.7	6.4	7.3	18.1	12.6	12.3	18.6	19.0	12.9	16.9	21.9	5.9	9.4	13.9	19.0	25.0	15.5	27.8	29.7
卸売	-13.2	-1.7	-1.8	-6.8	-1.7	7.2	3.1	0.0	5.9	-2.7	2.6	4.0	3.7	11.6	-4.8	5.2	6.6	11.6	10.6	20.9	14.2	12.2	8.5	6.0	8.7	7.8	7.6	2.4	1.3	5.2	17.8	9.8	14.7
小売	-8.1	-6.1	1.5	3.0	-6.0	2.6	0.0	2.7	1.2	-2.5	-1.1	5.3	-3.7	2.5	-4.0	3.8	10.5	2.7	9.3	14.6	13.7	14.6	16.0	12.5	13.7	14.5	16.1	10.3	17.5	19.5	20.5	14.1	13.6
サービス	0.0	2.8	2.8	-5.3	2.8	11.3	-3.0	1.3	1.4	3.9	7.1	3.7	16.2	11.1	7.1	6.4	19.5	20.0	26.6	23.6	21.2	18.8	20.5	16.5	24.7	25.0	20.7	30.5	27.5	24.1	31.7	36.0	

(6)資金繰り

業種	11月	22年2月	5月	8月	11月	23年2月	5月	8月	11月	24年2月	5月	8月	11月	25年2月	5月	8月	11月	26年2月	5月	8月	11月	27年2月	5月
----	-----	-------	----	----	-----	-------	----	----	-----	-------	----	----	-----	-------	----	----	-----	-------	----	----	-----	-------	----

*先行を見直し*Dr値の推移

(1)業況

業種	11月	22年2月	5月	8月	11月	24年2月	5月	8月	11月	25年2月	5月	8月	11月	27年2月	5月	8月	11月	28年2月	5月	8月	11月	29年2月	5月	8月	11月								
見直し	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)								
全産業	-50.3	-45.2	-30.9	-28.7	-39.3	-23.7	-29.0	-30.2	-28.6	-15.9	-19.3	-31.5	-9.4	-9.2	-6.3	-6.4	-9.2	-10.1	-20.6	-13.4	-8.3	-10.6	-16.8	-13.6	-9.3	-12.2	-13.5	-14.8					
製造	-50.7	-57.2	-50.0	-39.4	-27.5	-28.6	-39.0	-26.7	-26.6	-18.9	-17.7	1.2	-26.0	5.5	3.5	12.2	-1.2	-1.2	-1.3	-13.0	-6.8	0.0	-6.3	-10.4	-1.60	-28.4	-12.2	-1.71	-8.5	10.3	-17.1	-10.0	
卸売	-35.9	-25.9	-5.3	-25.4	-31.6	-21.5	-40.8	-27.6	-38.2	-25.3	-18.0	-25.9	-33.8	-10.3	-13.9	-8.7	-6.9	-3.6	-14.2	-4.7	-6.0	0.0	-17.0	-22.4	-14.1	-2.17	-1.39	6.4	4.9	0.0	-2.4		
小売	-52.4	-39.0	-27.6	-23.0	-43.1	-24.3	-36.3	-27.4	-27.9	-27.0	-16.9	-19.2	-23.4	-15.4	-11.6	-12.7	-14.3	-3.7	-12.8	-14.9	-32.2	-19.2	-19.3	-25.7	-26.9	-1.90	-20.8	-15.0	-15.8	-23.8	-15.6	-24.7	
サービス	-56.4	-51.5	-30.8	-30.3	-43.9	-27.4	-50.0	-32.4	-30.0	-39.2	-19.0	-35.1	-48.7	-23.1	-21.3	-21.5	-22.1	-21.6	-16.7	-24.4	-38.8	-29.5	-20.0	-17.1	-20.0	-25.3	-29.7	-15.6	-15.8	-22.9	-23.0	-23.5	
サービス	-53.4	-46.6	-37.1	-24.7	-49.3	-16.9	-47.7	-31.1	-28.1	-32.0	-7.0	-17.5	-25.7	-2.7	-2.7	-1.3	2.7	-10.9	-11.1	-6.0	-6.1	-9.5	3.8	-10.3	-12.0	-6.5	-9.8	-12.4	-3.9	-12.4	-8.6	-12.4	-14.0

(2)売上

業種	11月	22年2月	5月	8月	11月	24年2月	5月	8月	11月	25年2月	5月	8月	11月	27年2月	5月	8月	11月	28年2月	5月	8月	11月	29年2月	5月	8月	11月								
見直し	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)								
全産業	-41.7	-39.3	-27.0	-25.8	-31.6	-14.0	-37.8	-21.3	-26.4	-20.5	-13.4	-9.9	-21.7	-4.7	-5.5	-2.5	-2.5	-3.0	-5.1	-2.0	-13.0	-8.5	-3.6	-2.7	-11.4	-13.4	-16.8	-12.3	-12.0	-5.3	-2.5	-6.0	-10.3
製造	-48.6	-47.9	-43.0	-34.3	-35.7	-23.2	-33.3	-9.9	-14.7	-16.2	-3.8	-19.2	-1.3	5.7	1.2	14.6	15.4	-7.2	7.4	6.2	-10.8	-15.7	4.6	3.8	3.6	-2.1	-17.0	-9.9	-6.7	-1.2	2.6	-9.6	-3.7
卸売	-33.4	-27.7	-8.7	-25.4	-22.8	-4.6	-37.5	-20.0	-36.9	-17.7	-16.7	-16.0	-33.8	-1.2	-2.3	5.4	8.5	0.0	-9.2	5.0	-8.2	-3.5	-1.3	7.1	-11.0	-14.2	-18.9	-16.6	-16.4	7.6	12.2	6.3	-3.6
小売	-47.6	-33.9	-24.2	-18.0	-35.1	-18.8	-39.7	-19.5	-28.4	-21.6	-15.6	-9.2	-24.7	0.0	-8.2	-12.6	3.9	6.2	1.2	-7.0	-9.4	-14.7	-15.6	-7.3	-32.1	-15.4	-17.0	-13.9	-15.4	-12.9	0.0	-23.7	
サービス	-40.3	-44.7	-23.4	-30.3	-31.3	-10.8	-40.0	-28.4	-29.1	-35.5	-23.8	-30.7	-28.7	-18.8	-18.7	-18.7	-12.7	-14.7	-12.6	-3.8	-33.7	-12.7	-3.8	-16.1	-2.8	-4.3	-23.4	-12.9	-16.3	-13.4	-11.1	-16.2	-18.8
サービス	-36.9	-38.9	-32.9	-20.6	-31.9	-12.7	-39.1	-28.3	-22.9	-10.7	-5.6	-12.3	-18.9	-8.3	0.0	-2.6	1.3	0.0	-12.4	-7.0	-3.7	-3.6	-2.5	-1.2	-14.7	-10.5	-9.7	-5.0	-3.8	-3.7	-2.4	-11.1	-3.5

(3)採算

業種	11月	22年2月	5月	8月	11月	24年2月	5月	8月	11月	25年2月	5月	8月	11月	27年2月	5月	8月	11月	28年2月	5月	8月	11月	29年2月	5月	8月	11月								
見直し	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)								
全産業	-44.4	-42.2	-33.4	-28.4	-36.1	-26.4	-40.0	-31.1	-29.9	-30.6	-23.2	-17.3	-31.3	-16.4	-2.15	-13.9	-15.3	-16.9	-17.2	-14.1	-22.4	-16.9	-13.4	-14.7	-18.9	-17.6	-22.5	-17.6	-18.1	-11.6	-11.3	-14.9	-18.0
製造	-54.3	-56.4	-49.2	-43.7	-29.0	-27.5	-33.8	-26.7	-22.6	-32.9	-18.5	-3.7	-17.1	-15.3	-11.9	-3.6	-5.9	-19.5	-9.8	-7.5	-16.9	-19.1	-10.5	-9.1	-7.0	-22.2	-22.0	-13.4	-15.8	-14.7	-11.4	-14.7	-22.2
卸売	-46.8	-37.3	-31.1	-19.6	-31.6	-24.3	-34.4	-27.4	-25.8	-27.0	-23.4	-17.1	-22.5	-11.8	-17.5	-14.0	-18.6	-29.8	-26.5	-15.7	-14.3	-17.0	-14.7	-17.0	-14.1	-24.7	-25.6	-25.3	0.0	7.3	-5.2	-3.6	
小売	-52.4	-50.0	-33.8	-27.3	-43.3	-24.7	-45.4	-31.0	-32.9	-39.8	-30.1	-26.3	-38.0	-27.8	-33.4	-21.8	-35.6	-20.0	-17.7	-16.0	-40.5	-20.8	-20.0	-24.7	-22.6	-11.6	-23.8	-12.8	-21.3	-14.8	-18.3	-27.0	-29.1
サービス	-41.1	-40.3	-38.6	-21.9	-41.7	-29.6	-43.1	-35.7	-23.9	-21.3	-16.9	-16.2	-32.4	-15.1	-12.3	-9.1	-10.7	-13.5	-21.8	-17.8	-13.1	-9.6	-7.7	-15.6	-22.7	-18.9	-19.5	-12.5	-5.1	-11.4	-12.2	-11.1	-14.1

(4)仕入原価

業種	11月	22年2月	5月	8月	11月	24年2月	5月	8月	11月	25年2月	5月	8月	11月	27年2月	5月	8月	11月	28年2月	5月	8月	11月	29年2月	5月	8月	11月								
見直し	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)								
全産業	-1.0	-10.5	-18.3	-17.4	-16.7	-32.5	-41.0	-33.4	-26.0	-22.1	-22.3	-21.4	-18.6	-31.9	-47.4	-43.5	-42.9	-54.0	-46.3	-44.1	-49.9	-45.5	-45.0	-33.6	-29.7	-24.7	-26.7	-20.9	-24.9	-27.9	-35.5	-30.9	-38.8
製造	-5.7	-13.2	-21.8	-18.6	-24.2	-30.5	-56.4	-34.7	-27.8	-31.1	-22.5	-15.2	-19.5	-34.2	-52.9	-44.4	-51.2	-70.7	-54.9	-59.3	-80.2	-49.5	-37.2	-32.1	-28.6	-23.5	-28.1	-20.7	-17.3	-36.6	-36.7	-35.4	-35.0
卸売	5.5	-7.6	-31.6	-36.5	-19.7	-39.4	-42.3	-43.5	-30.2	-21.5	-21.8	-22.2	-22.2	-35.6	-54.8	-45.1	-59.0	-51.1	-45.1	-45.1	-65.4	-41.8	-50.0	-35.2	-32.1	-27.1	-24.7	-22.9	-19.5	-29.1	-39.8	-29.1	-43.9
小売	8.2	-19.0	-13.8	-16.9	-15.8	-38.5	-40.9	-39.7	-31.9	-22.2	-32.9	-33.4	-19.8	-48.7	-55.8	-50.0	-45.4	-56.8	-48.8	-48.8	-49.4	-53.5	-48.2	-34.5	-30.8	-26.8	-38.7	-31.2	-48.8	-37.4	-46.8		
サービス	-8.1	-12.1	-16.9	-9.1	-15.0	-28.8	-38.2	-29.7	-29.1	-19.0	-20.0	-17.3	-11.4	-19.0	-40.5	-27.0	-39.0	-45.3	-43.6	-36.7	-44.2	-47.2	-51.2	-45.6	-29.6	-24.7	-27.2	-20.2	-24.1	-21.9	-24.1	-41.8	-43.2
サービス	-3.0	-1.4	-8.7	-7.2	-8.8	-25.4	-23.8	-18.6	-9.1	-16.9	-13.4	-19.0	-20.3	-21.1	-30.0	-33.3	-32.4	-36.7	-31.6	-24.7	-39.5	-35.4	-38.2	-19.8	-27.4	-19.4	-21.2	-13.8	-24.7	-20.8	-27.3	-11.4	-26.2

(5)従業員

業種	11月	22年2月	5月	8月	11月	24年2月	5月	8月	11月	25年2月	5月	8月	11月	27年2月	5月	8月	11月	28年2月	5月	8月	11月	29年2月	5月	8月	11月								
見直し	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)	(3-5)	(6-8)	(9-11)	(12-2)								
全産業	-11.2	-5.7	-2.6	-0.6	-2.5	3.7	-6.7	3.0	2.5	0.3	3.8	4.6	17.6	18.3	6.4	11.2	17.4	18.3	18.0	22.8	22.1	18.7	20.4	18.4	20.0	17.0	14.2	18.4	19.1	21.4	24.5	24.5	26.4
製造	-4.4	-12.8	-12.5	-8.4	-4.3	-4.2	-14.1	5.6	13.7	13.5	11.4	16.2	19.2	17.9	15.4	30.9	39.8	25.6	32.9	43.2	39.8	29.2	29.1	31.3	28.2	25.9	23.2	33.0	25.6	31.7	32.9	27.4	32.1
卸売	-16.7	-11.1	-3.5	-1.6	0.0	7.5	-8.3	-4.0	-12.0	-10.1	-2.6	-1.3	11.1	23.2	8.1	6.4	11.1	23.2	13.8	16.1	20.0	17.7	17.8	21.4	18.3	8.3	8.2	20.5	20.2	22.8	19.3	30.3	31.0
小売	-17.7	-3.6	-3.5	0.0	-3.5	4.4	-3.1	9.7	5.9	-2.7	1.3	5.2	17.2	12.9	-2.3	5.0	6.6	12.7	10.6	17.4	16.6	13.6	6.1	6.0	10.4	9.0	6.4	2.5	0.0	3.9	14.5	12.2	14.7
サービス	-16.2	-7.6	1.5	4.6	-4.5	5.4	-1.3	6.7	1.2	0.0	2.4	-2.6	13.0	18.9	-2.6	5.0	7.9	2.7	3.9	9.9	12.7	11.1	21.2	13.5	16.9	18.9	16.1	11.5	23.8	19.5	24.4	14.9	16.2
サービス	-4.1	5.6	4.3	2.8	0.0	5.6	-6.2	-2.7	4.2	1.3	7.1	5.0																					

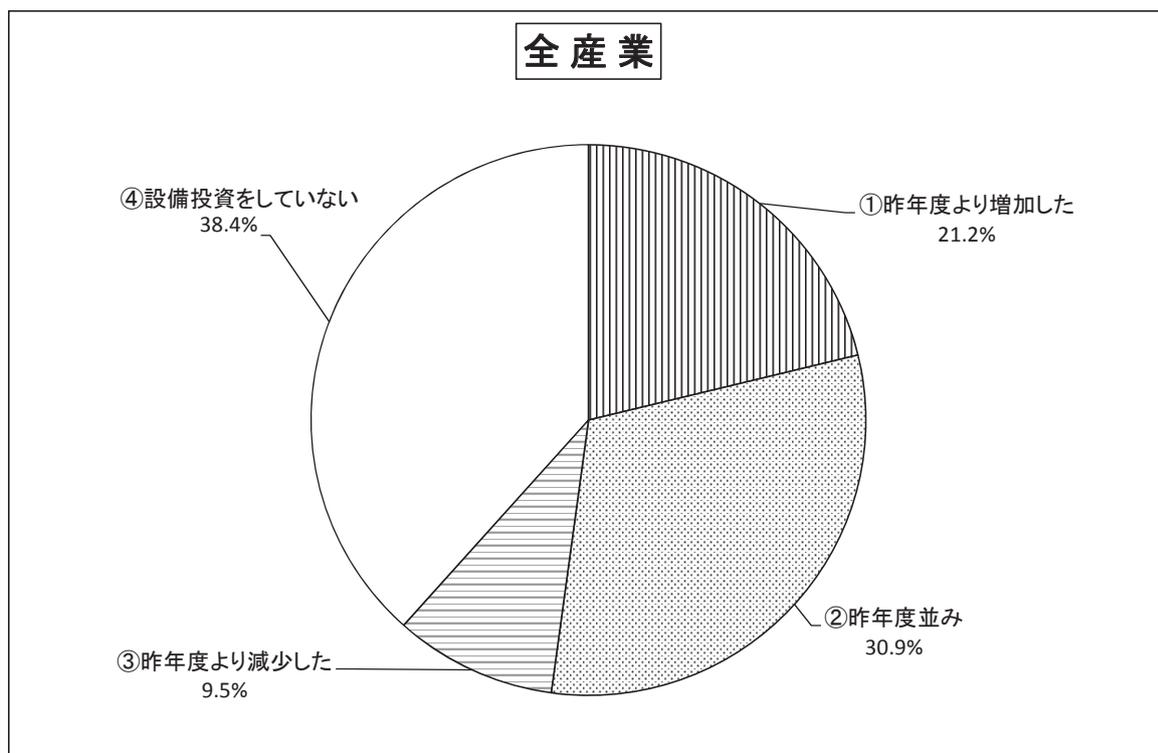
付帯調査結果

業種	全業種	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業
回答数	349	64	75	63	68	79

【調査結果のポイント】

- ・昨年度より設備投資が増加したと答えた企業は全体の21.2%。
- ・設備投資の目的は「設備の代替」「既存設備の維持・補修」との回答が特に多い。

(1)平成28年度と比較した場合の平成29年度の設備投資について

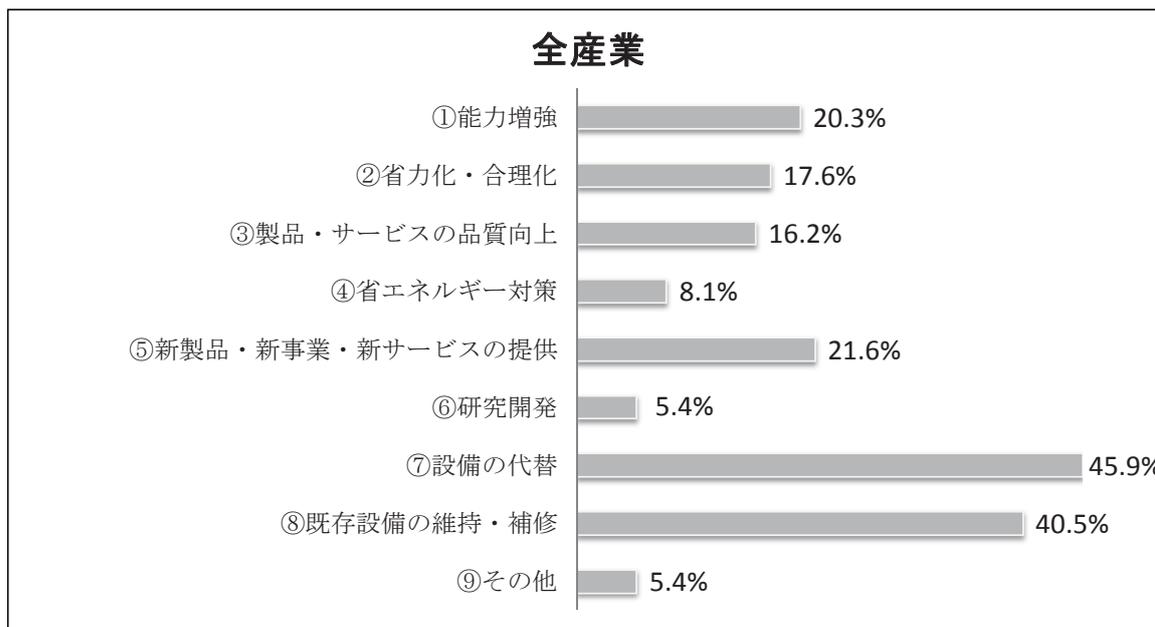


内訳

	全産業	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業
①昨年度より増加した	21.2%	20.3%	22.7%	7.9%	17.6%	34.2%
②昨年度並み	30.9%	31.3%	30.7%	27.0%	36.8%	29.1%
③昨年度より減少した	9.5%	9.4%	13.3%	9.5%	7.4%	7.6%
④設備投資を行っていない	38.4%	39.1%	33.3%	55.6%	38.2%	29.1%

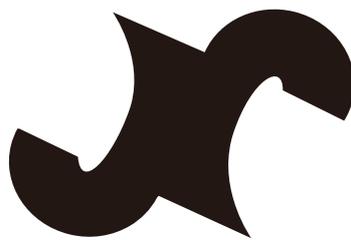
(2) 増加した設備投資の目的について

(1)で「増加した」と回答した企業に伺った(複数回答可)



内訳

	全産業	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業
①能力増強	20.3%	15.4%	23.5%	0.0%	33.3%	18.5%
②省力化・合理化	17.6%	15.4%	29.4%	0.0%	25.0%	11.1%
③製品・サービスの品質向上	16.2%	0.0%	17.6%	20.0%	41.7%	11.1%
④省エネルギー対策	8.1%	0.0%	11.8%	20.0%	8.3%	7.4%
⑤新製品・新事業・新サービスの提供	21.6%	15.4%	23.5%	20.0%	41.7%	14.8%
⑥研究開発	5.4%	0.0%	23.5%	0.0%	0.0%	0.0%
⑦設備の代替	45.9%	53.8%	58.8%	80.0%	33.3%	33.3%
⑧既存設備の維持・補修	40.5%	46.2%	23.5%	0.0%	58.3%	48.1%
⑨その他	5.4%	7.7%	0.0%	0.0%	8.3%	7.4%



【お問い合わせ】
千葉商工会議所
総務部 企画広報課
〒260-0013
千葉市中央区中央 2-5-1
TEL: (043) 227-4101
Mail: chosa@chiba-cci.or.jp

